

# 高橋 匡太による ライティング プロジェクト

中津市は瀬戸内海へ通じる山国川によって古くから廻船業が発展し、大阪や江戸へ繋がる航路を活かした広域的な交流が盛んでした。山国川の上流には江戸時代の文人・頼山陽も愛した絶景・名勝耶馬溪の壮大な自然に触れようと多数の観光客が全国からおとずれています。

その中津市を舞台に、日本を代表する光のアーティスト・高橋匡太が市民とともに制作した2つのプロジェクトを展開します。光の演出でダイナミックに変容する、中津の新たな景色をぜひお楽しみください。



## 高橋 匡太 *Kyota Takahashi*

1970年京都生まれ。1995年京都市立芸術大学大学院修了。映像と光を巧みに操りライティングプロジェクト、パブリックワークなど幅広く活躍。京都・二条城、十和田市現代美術館など大規模な建築物のライティングプロジェクトでは、ダイナミックで造形的な映像と光の作品を創り出している。



1.築城400年記念二条城ライトアップ / 2003.京都  
photo by 市川 靖史  
2.いろとりどりのかけら / 2008.十和田  
photo by 北村 光隆

### 中心市街地エリア

## 『ムーンリバー』

2018 10.6 |土| - 11.25 |日|

アーティスト: 高橋匡太+oblaat(オブラート)

時間: 9:00~22:00 (点灯時間は17:00~22:00)

場所: 日ノ出町商店街 ほか 料金: 無料

どこか遠くの誰かが手に取ることを想像して、瓶に手紙を詰めた「ボトルメール」を海や川に流したことはありますか?『ムーンリバー』はボトルメールを通じて、いつか会えるかもしれないまだ見ぬ「みらいのともだち」と手紙を交わす作品です。

商店街に流れる「光の川」。そこをたゆたう無数のボトルには、中津市内の約4,000人の子どもたちをはじめ、町を歩き交う人々が「みらいのともだち」に宛てて書いた手紙が詰められています。

会期中に開催するワークショップなどで手紙を書くと、どこかの誰かが書いた手紙と交換できます。手紙を受け取ったあなたは、誰かにとっての「みらいのともだち」。「光の川」が繋ぎあわせる、不思議でロマンチックな交信を体験してみてください。

また、谷川 俊太郎をはじめとした著名な詩人10名が「みらいのともだち」宛に書いた手紙を会場に展示します。「光の川」が流れる商店街をめぐるながらご鑑賞ください。

協力: Style tec OITA INSTITUTE OF TECHNOLOGY 大分県立中津東高等学校



### 関連イベント

## ワークショップ ボトルメールをつくろう!

どなたでも手紙を書いてボトルメールをつくることができます。つくったボトルメールは商店街に展示され、かわりにまだ見ぬ「みらいのともだち」が書いた手紙を受け取ることができます。

場所 | 日ノ出町商店街 アーケード内

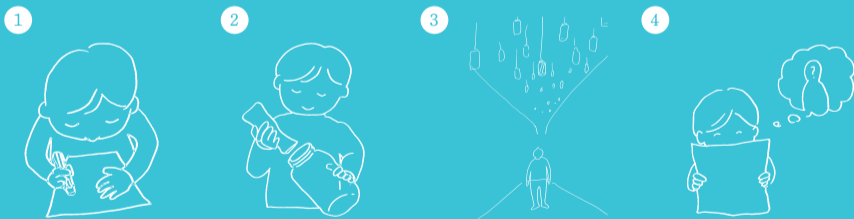
料金 | 無料

※会期中、市内の美術館やカフェなどでも手紙を書くことができます。詳細はWebサイトでご確認ください。

10.13(土) 15:00~19:00

10.27(土) 15:00~19:00

11.17(土) 15:00~19:00



1 「みらいのともだち」に宛てて手紙を書く

2 ボトルに詰めてボトルメール完成

3 作ったボトルメールは商店街に展示

4 まだ見ぬ「みらいのともだち」が書いた手紙を受け取る

展示終了後、ボトルメールは中津市内の子どもたちに届けられます。

### 関連イベント 10.13(土) 17:00~19:00

## オープニング記念イベント

オープニング式典とともに、記念イベントとして参加詩人による本プロジェクトのために書き下ろした詩の朗読をおこないます。

参加作家 | 高橋匡太、石松 佳、藤倉めぐみ、松田朋春、三角みづ紀

場所 | 日ノ出町商店街 特設会場 料金 | 無料

## obla( )t

オブラート

メディア自体を詩的な操作対象にしたアートユニットです。本の世界に閉じ込められていた詩の仕事や、プロダクト、空間、情報技術の場で展開します。詩を本以外の場所で鑑賞させることを単純に指向するのではなく、言葉を用いて(あるいは用いないで)物質や空間を詩的な存在に書き換えていくような表現を指向します。さまざまなジャンルの同人からなる組織で、同人名は個々の作品制作に関わった作家名として公表されます。

### 参加詩人 ※五十音順

石松 佳 覚 和歌子 カニエ・ナハ 谷川俊太郎 永方佑樹 野口あや子  
藤倉めぐみ 文月悠光 松田朋春 三角みづ紀

## 耶馬溪ライトアップ

# 新 一目八景

2018 11.10 |土| - 11.18 |日|

耶馬溪に住む中高生と協働してのライトアップ。中津市の代表的な景勝地・一目八景の奇岩に、中高生が新たな名を与え、光を灯して景色を変容させます。紅葉が美しい季節に、新たな視点で描かれる耶馬溪の『新・一目八景』をお楽しみください。

アーティスト: 高橋匡太

時間: 17:00~22:00

場所: 深耶馬溪 一目八景展望台  
(中津市耶馬溪町大字深耶馬3152)

料金: 無料

機材協力: COLOR KINETICS JAPAN

